



第 136 回 例 会 1962.2.20 (火) 晴後雪

齋藤求画伯

例 会 場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事 務 所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

次 回 例 会

2 月 27 日

○幹事報告

○会報到着 川崎、大曲、八戸、東京、本荘仮
天童、大館

○卓 話 賃金問題に就いて 池内君

○例会場等変更

塩釜 R.C — 2月23日 ~ 2月23日 P.M.1.00

於 塩釜市公民館

○出席報告

本日の出席
出席数 40
出席率 83.33%

その他

・京都京都東、西、南、北それぞれ合同で奉仕と友愛で世界を結ぶロータリー展を下記日程により開催する事の連絡ありました。所用で御出の際は是非御覧願いたい。

於 大丸京都店5階画廊 2月20~2月25日

前回の修正
出回出席率 81.25%
修正出席数 2名
修正出席率 85.42%

メー クア ッ プ
金井(勝) 山形西 R.C
阿部君 山形西 R.C

・川崎 R.C の笹部誠氏よりロータリーあれこれ第6集が送られて来てます。回覧しますから是非一読願いたいと存じます。

○司 会 三 浦 会 長

○連絡事項 国際奉仕 小 花 君

○ゲ ス ト 渡辺君酒田 R.C 佐藤君酒田 R.C
地主君新庄 R.C

秋田、大曲クラブより創立3周年行事計画として当クラブのクリスマスカードや会報等拝借したい。

○ビ ジ タ ー 高橋みさえさん

○ソ ン グ

○親睦委員 三 井 君

奉仕の理想 リーダー広瀬君

雑誌のアンケートの再促

○ロータリー記念日

あらゆる報道機関は毎日の様に交通事故を報道し闇黒の世情に人心を寒からしめております。

此の原因は自動車の急激なる増加にも拘らず道路は殆ど旧態そのまゝある結果に他ならない。

近時当地方にも交通事故の発生多く警察当局も対策に窮し、関係の人達を集め交通問題懇談会を設け毎月1回事故防止対策を研究することになっていた。

幾回、幾十回懇談会を開いても容易に完全なる対策を発見されるものとは思われない。

此の対策の完成されるまでは不完全ながらも運転者の注意を喚起すると共に我々自身が自らの力で此の身を護らなければならないの現状です。

以上交通地獄に小さい生命を護りながら、小さい魂の養育に昭和30年以来約7ケ年に亘り交通頻繁の大山街道布目バス停留場をうけもちながら附近部落より八日町明德幼稚園に通う数人又は十余人の幼児の乗降に世話され今日まで一人の事故も起さず親達に多大の感謝をされておる人即ちこゝにおられる高橋みさえさんの功績は実に偉大なるものがある。

農繁期となれば自分の仕事の関係上親達は早朝に子供をバス停留所に追い出すので高橋さんは子供達を屋内に入れてバスの来るまで1時間でも2時間でも見守っておられた。

此の間に子供達はケンカもするので並大抵のことで



ないものと思われる。

幼稚園の帰りはバスの来るのを待ちうけて降す許りでなく夫々危険のないところまで見送るのは勿論、悪天候の場合迎えに来てない子供を部落まで送り届ける等の熱意を示し親達に深い感銘を与えておるかくれた善行は世の鏡として賞讃をうけておる。

此の善行が認められて既に明德幼稚園長、鶴岡地区交通安全協会会長及び山形県警察本部長並に山形県交通安全

協会長より感謝状をうけられておる。

国際ロータリークラブの創立記念日に当り高橋さんの善行に感謝状を贈ることは誠に意義あるものと存じます更に第二、第三の高橋さんの生れることを熱望するものである。

感謝状

あなたは多年バス利用幼稚園児の登退園にあたり、保護誘導に尽力せられ児童福祉と交通安全に協力せられた功績はまことに大なるものがあります

よつて記念品を贈り感謝の意を表します

昭和37年2月20日

鶴岡ロータリークラブ

会長 三浦岩治郎

高橋みさえ殿

○ニコニコ箱

三井君
斎藤(栄)君 御多忙
池内君
長谷君 早退

○献立

平目刺身
鱈大根おろし、焼物
鱈、みつば吸物

谷口君 観光が全国で盛んになっており、山に登つたり、色々なものをみたりするのも観光で、全国20ヶ所に公立公園に宿舎、700人位の保容の出来るものを作る。

温泉、野球場、プール色々な施設をもつて、自然の美を観光する。山形県内でも羽黒山に指定されるようです。